

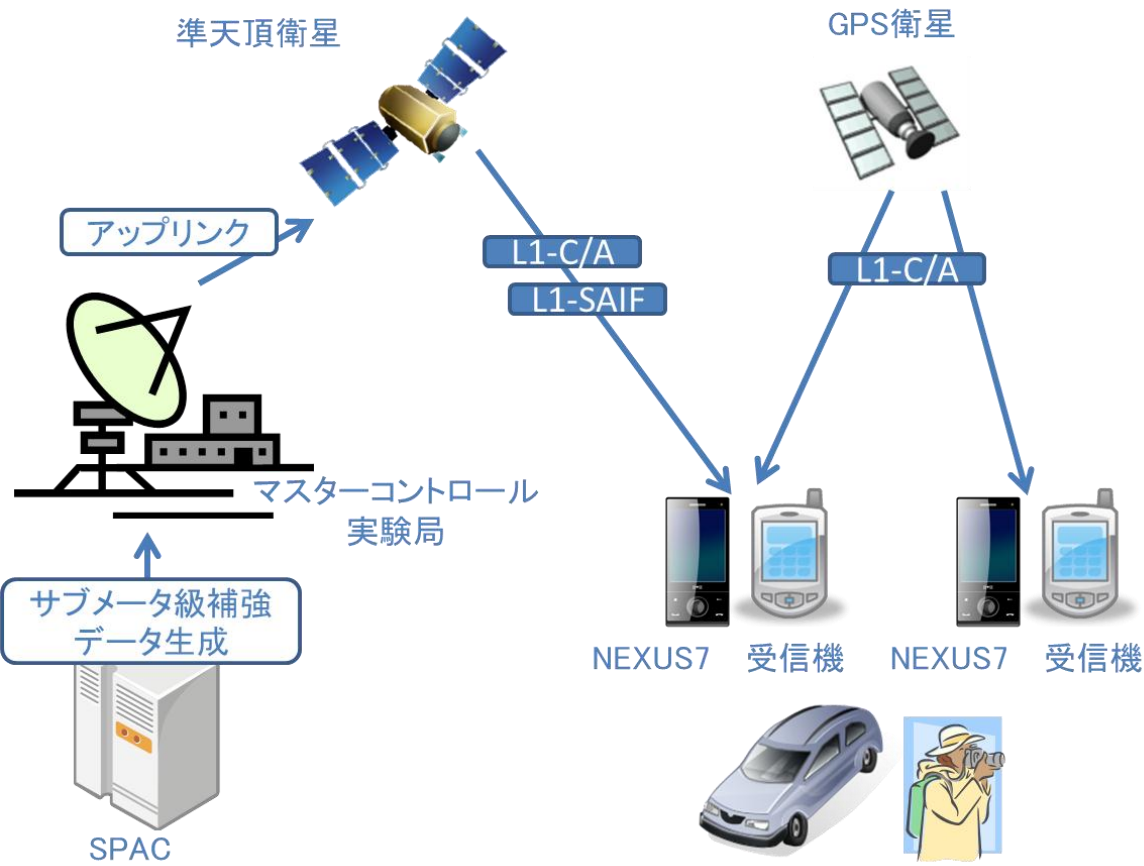
□利用実証提案書  
■利用実証計画書

平成 26 年 10 月 22 日 Ver.1.0

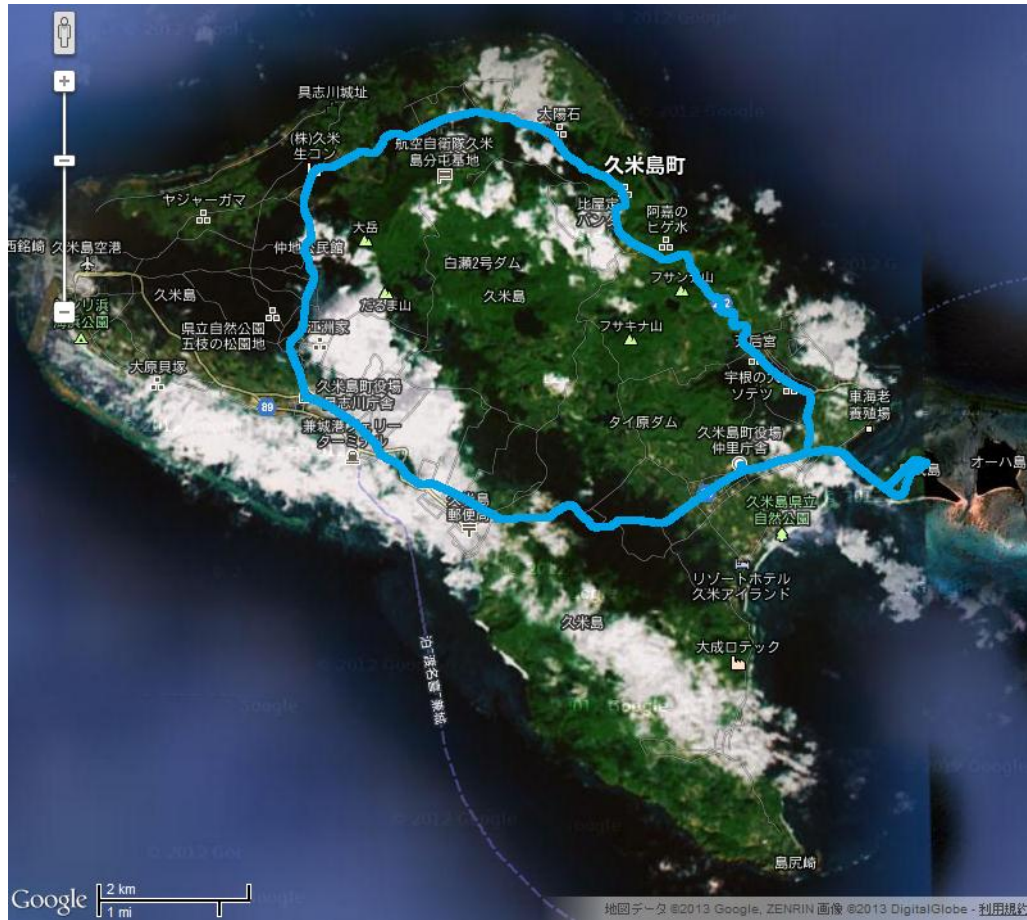
テーマ	沖縄県久米島における準天頂衛星の高精度測位(サブメータ級)の有効性を確認する	
実証参加機関	日本電気株式会社、久米島町、慶応義塾大学大学院	
目的	利用実証を実施する目的 本実証では、従来の GPS での測位精度と準天頂衛星を用いた場合の測位精度の比較を行う。	
期間	全体	2014 年 12 月 1 日 ~ 2015 年 1 月 31 日
	時間・頻度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 日中時間帯</li> <li>●頻度: 久米島町内で 12 月 1 日~1 月 31 日の間週1回程度</li> </ul>
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地名: 沖縄県島尻郡久米島町</li> <li>●環境: オープンスカイ(離島)</li> <li>●その他: 特になし</li> </ul>	
構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●システム全体構成 別紙参照</li> <li>●データ処理 別紙参照</li> </ul>	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実証概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末設置状態 静止および移動(移動については、自動車に受信機を搭載しての移動(時速30キロ~40キロ程度)と歩行者が手に持った移動の二つの方法にて実験を実施)。静止実験においては、連続 6 時間以上の継続実験を行う。</li> <li>・ 移動体の場合はアンテナ設置箇所(車内に固定)、人が携帯する場合は携帯方法(ハンドキャリア)</li> <li>・ 移動する範囲、走行ルート: 別紙参照</li> <li>・ 測定点数(静止の場合): 1か所</li> <li>・ 取得するデータ(NMEA/Raw データ)</li> </ul> </li> <li>●実証の確認及び評価(利用効果の定量的評価方法) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移動ルートのデータを取得し、準天頂衛星の有無で測位精度の比較をする。</li> <li>・ 地図へのマッピング(Google map)</li> <li>・ 基準点との比較(電子基準点)</li> </ul> </li> <li>●確認時期 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実験終了後に解析を行う。</li> </ul> </li> </ul>	
受信信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用する測位信号名を記載</li> <li>・GPS: L1C/A</li> <li>・QZS: L1C/A、L1-SAIF</li> </ul>	
受信設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用する測位信号受信機などを記載</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>貸与品目/数(受信機 / 10台)、(NEXUS7 / 10台)</li> <li><input type="checkbox"/>持込品目/数( / )</li> </ul>	
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測位結果確認ソフトウェア</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>ソフトウェア名称/概要 スマホ用次世代ナビゲーションアプリケーション</li> </ul>	
実証前の要求事項	過去の実績等より、実証を行う場所、適切なルート、頻度等について、ご相談させていただきます。	

実証時の要求事項	
実証後の要求事項	
その他	受信端末については、バッテリーの持続時間が 6 時間程度必要となりますので該当する受信端末の貸し出しをお願いします。

# 実証システム構成



**ルート1(周回道路:自動車ルート)**



**ルート2(イーフビーチ周辺:歩行ルート)**

